

平成 30 年 4 月 20 日
株式会社シーエス・ワンテン
株式会社日本ケーブルテレビジョン

CNNj 番組審議会議事録

- 1.日時 平成 30 年 3 月 14 日（水） 14 時 00 分～15 時 00 分
2.場所 東京都港区六本木 1 丁目 1 番 1 号
テレビ朝日アーカ放送センター B2 階 打合せ室
3.出席者 審議委員総数 8 名

（出席委員）

- 委員長 小池 生夫 （慶應義塾大学および明海大学名誉教授・言語学博士）
委員 大宅 映子 （評論家）
委員 小西 克哉 （キャスター）
委員 稲生 衣代 （青山学院大学教授）
委員 国府 弘子 （ピアニスト・作編曲家）
委員 パトリック・ハーラン（パッくん）（タレント）

（書面による意見）

- 委員 石川 次郎 （編集者 ㈱ジェイアイ社長）
委員 吉永 みち子（ノンフィクション作家）

（衛星基幹放送事業者：シーエス・ワンテン）

代表取締役社長 福田 泉
編成局長 谷 俊之

（番組供給事業者：日本ケーブルテレビジョン）

代表取締役社長 鮫島 慎司
取締役（放送事業局担当）山本 陽一
放送事業局長 鈴木 隆泰
編成運行担当部長 村上 聡
総務局長 鈴木 正市
総務担当部長 城戸崎 ゆり

4.審議番組

- (1)「トランプ米大統領 勝利の理由 CNN Special Report: Why Trump Won」
- (2) ビジネス・トラベラー「中国エアライン特集」

5.日本ケーブルテレビジョンの事業報告

(1) CNN の現在の視聴世帯数は約 630 万世帯、その内訳は、スカパー経由の衛星放送での視聴世帯数が 113 万世帯、ケーブルテレビ局経由の視聴世帯数が 517 万世帯、その他にホテルや法人・企業等で視聴されている。

平成 29 年度は CNN はトランプ大統領に関連するニュースが多かったことによって、知名度もさらに上がり、契約数も順調に推移している。

制作面では、CNN のスペシャルリポートなど企画・フィーチャーものに関して同時通訳の精度がさらに向上している。

6.審議内容について

- (1)「トランプ米大統領 勝利の理由 CNN Special Report: Why Trump Won」

CNN で好評を博している解説番組「ファリード・ザカリア GPS」が送る特別プログラム。

トランプ氏は なぜアメリカ大統領選に勝利したのか？

選挙期間中から数々の発言が物議を醸しながらも、彼が大統領選に勝った背景に迫る。

「GPS」の司会を務める国際問題評論家、ファリード・ザカリアが、実業家から大統領となったトランプ氏の言動を、専門家を交え徹底検証する。

<委員意見>

- * CNN の特番は見応えがある内容で、スピード感にあふれる編集技巧に脱帽である。
- * 誰もが知りたいことを取り上げてくれた。もっと内容を掘り下げてもらいたかった。
- * よく分析、整理、構成されていてテンポが良い。大学生に教材として見せたいくらいのコンパクトにまとめられたレポートだ。
- * 映像のアーカイブを見事に活用していて、トランプの過去から現在までの様子を時系列で見ることができて分かりやすかった。
- * 同時通訳のレベルが高い。同時通訳の他にも解説や字幕をつけられると耳と目で見ることが出来るので日本の視聴者はもっと理解できるのではないだろうか。
- * CNN には以前のような多角的な討論番組を作ってもらいたい。ストレートニュースが減ってアメリカの情報が少なくなっていると感じる。
- * トランプを当選させてしまった一因は CNN を含めたアメリカメディアにもある。視聴率が取れる理由からトランプを報道してきたことが広報活動になった。「FAKE NEWS」と揶揄された CNN だが、本当の FAKE NEWS(アメリカの政治家の嘘)を伝える義務も負っていると思う。

(2) ビジネス・トラベラー「中国エアライン特集」

CNN「ビジネス・トラベラー」は、ビジネスマンが海外出張の際に役立つ、世界中のホテル、空港、フライト、都市情報をお届けするプログラム。

航空網を拡大し、国際線の舞台で飛躍を遂げる中国の航空会社。番組ホストのリチャード・クエストが、各エアラインのサービスを比較し、急成長の背景に迫る。

<委員意見>

- *とても見応えがあった。インタビューなど多岐に渡る情報が詰め込まれているが、構成がしっかりしていてコンパクトにまとめられている。
- *登場人物が多いのにもかかわらず、同時通訳が抑制的なトーンで分かりやすかった。
- *リチャード・クエストについては賛否両論があるが、ふざけながら核心に迫っていくインタビューは上手だ。
- *日本で見られないプロデュースを含めたワンマンショー、中国に好意的な番組だった。
- *アメリカ人にとっては大変おもしろいギャグを言っているのだが、一般の日本人にはわかりにくい内容だと思った。
- *同時通訳の際、日本語の選定に違和感を感じるものがあった。
- *英語が分からない人が CNN を見るときは同時通訳次第で面白くもつまらなくもなる大きな要素だが、JCTV としてどのような取り組みを行っているのか？

<JCTV の回答>

- *同時通訳のボキャブラリーについては、ご指摘の通りだと思う。
- *同時通訳の質の向上については、スクリーニングやフィードバックを常に行っている。
- *フィーチャー番組やパッケージ番組には事前の準備をすることで、同時通訳の質は向上してきている。

7.審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置その年月日

今回の審議会に出された意見については、審議会が開かれた平成 30 年 3 月 14 日以降、米 CNN へのフィードバックなどを通じて更なる番組の向上のために適切な措置を講じるよう努めていく。

8.審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法、及び年月日

平成 30 年 5 月以降に、ホームページに審議会概要を掲載、公表する予定。

以上